

# パークO・ツアー in 関西第1戦<和歌山大会>

平成21年5月17日 和歌山県 杉村公園

KOLA  
横田 実

KOLAの20周年大会を期に作られた地図「杉村公園」。和歌山県協会のもとでリメイクされ、さらにバージョンアップで今回もパークOテレインとして大会が開かれました。

## ■ パークO第1戦 ■

「パークOツアー in 関西」とは、関西6府県（大阪・京都・和歌山・兵庫・滋賀・奈良）での6連戦のパークOをポイント制で競うもので、「パークOの普及と一般への認知」「オリエンティアのモチベーション向上の一つ」「各府県協会の連携・交流」の3つを目的に行われています。今回は、2009年度大会の第1戦です（と、毎回この説明をいれていますが、もう認知はされているかな）。

## ■ 雨がいつ降り出すか… ■



当日は、雨がいつ降り出してもおかしくないような曇天。しかも中間テスト前だったので、ISOC(和泉市スキー野外活動部)からは4人だけの参加。今回は、家族クラスなどもあり、小学生だけのチームも参加。しかし、公園という名がついているが、ここはパークOというにはかなり起伏にとんだテレインで、初めての小学生には、きつかったかな。

## ■ みんな、頑張りました ■

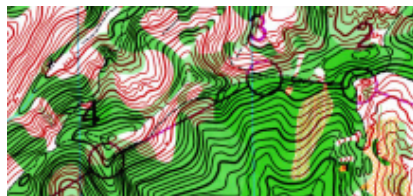
参加者が少なく、クラスが多かったのですが、参加者の中の多くの人が表彰者となりました。



どのクラスも20分弱程度のコース。前回迷っていたオリエンタリングの初心者もいたので、僕はその子について説明しながら回るつもりだったのですが、Nクラスはほぼ道沿い。説明するまもなく、すべてをまわりきってしまいました。

で、もう一度今度はスタートの遅かった子について行くために、あと1周することにしました。

途中、逆走してきた小学生グループと遭遇。道を指示して先で待っていたのですがなかなかこなくて、結局このグループは3時間以上も迷っていました。最初に教えたときに、一緒についてあげれば良かったと反省。



(この部分からコースアウト??)

## ■ Aクラスには松澤氏参戦 ■

なごやかなクラスもあれば、Aクラスのように熾烈なクラスも。Aには三河OLCからあの松澤氏も参戦。Aは予選&決勝方式だったのですが、他を寄せ付けず圧勝。途中「松塾」も開いて頂き、色々な技術のレクチャーもされ、次世代の育成にも精力的に尽くされていました。

開会式のときに、楠見氏からの話もありましたが、オリエンタリングの競技としての楽しみも、もともとはコントロールを見つけたときの「やった～」という達成感にあります。子どもたちには是非その喜びを味わってもらい、競技としてのオリエンタリングにも興味を持ってもらいたいですね。



(横田 実)

